

下郷町立江川小学校 学校経営・運営ビジョン 2023



教育目標 地域の未来を切り拓く 自立した児童の育成

第7次福島県総合教育計画

【育成したい人間像】

急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性を生かし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人

【育む力】

- ① 自己と向き合う
- ② 他者と向き合う
- ③ 社会と向き合う

南会津教育事務所 重点事項

『南会津』がつむぐ

南会津ならではの学校教育！
郷土を愛し、夢や希望をもってともに
たくましく生きる子供の育成

下郷町教育委員会 基本目標

地域に「誇り」と「希望」を持つ人材の育成

学 校

自立・共生

【学校の目的】

- 安心・安全な学校
- 子供のよさを引き出す学校
- 地域とともにある学校

【目指す教職員】

- 心理的安全性の確保
- 自律・学び続ける教職員
- 幸せを感じる教職員

【知識・技能】

- 考えのもとになる力
- 知識と知識をつなぐ力

- 資質・能力の育成を支える基盤づくり
・各教科等において、読み取る力や自分で考え、伝える力を育てる。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
・学び合うことで考えを深め、新たな課題に向かう力を育てる。
- 考えるための思考スキルの育成
・振り返りやまとめで、わかったことや考えを整理する力を育てる。

「自ら学び わかる力」

活かす

【思考力・判断力・表現力等】

- 課題解決に向けた思考力・判断力
- 目的や相手を意識した表現力

- 地域の想いをつなぐ起業家教育・体験活動の充実
・地域を知り、探究的に課題を解決していく力を育てる。
- 豊かな感性と思いやりを育む活動の推進
・感謝や思いやりの気持ちを言葉や行動で表現できる力を育てる。
- 社会生活と関連付ける
・学んだことを家庭や地域につなげていく力を育てる。

「ともに高める力」

整える

【学びに向かう力・人間性等】

- 自己と向き合い、粘り強く取り組む態度
- 多様性を認め、尊重する態度

- 多様な個性を生かした協働活動
・お互いを認め合うコミュニケーション力を育てる。
- 基本的な生活習慣の形成
・よりよい生活を目指し自分の役割や自立する力を育てる。
- 強くしなやかな心身の育成
・自分を知り、自己実現に向けて粘り強く取り組む力を育てる。

「心と体をきたえる力」

学校と家庭の協働

- 基本的な生活習慣の定着
- ICTの利用とルールづくり
- 家庭学習への自己マネジメント
- 日常的な情報交換と定期懇談の実施
- ホームページ等による情報共有・発信

家 庭

【家庭の願い】

- コミュニケーション力を身に付けてほしい。
 - 基礎学力を身に付けてほしい。
 - 自分で考えて行動する力を身に付けてほしい。
- ※保護者アンケート結果より

目指す資質・能力

考える

協力

感謝

【目指す児童像】

自ら学び ともに輝く江川っ子

家庭と地域の協働

- PTAと地域による交通安全と防犯・防災に対する協力体制

学校と地域の協働

- コミュニティ・スクールの活用
- 学校だよりの発行(月1回)
- 江川っ子クラブ・スクールサポーターとの連携
- 保育所や中学校、町内小学校との交流(四つ葉のクローバープラン)

地 域

- 【人材】スクールサポーター
- 【自然】中山風穴・塔のへつり・阿賀川
- 【観光】大内宿・湯野上温泉・湯野上温泉駅等
歴史的な建造物や町並み
- 【伝統・文化】半夏まつりや行事等の地域文化・郷土料理